

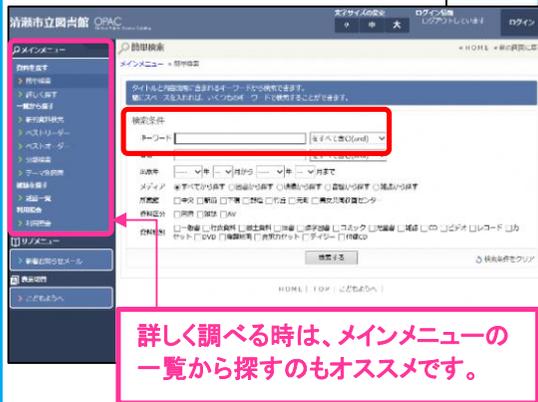
ティーンズコーナーの本を ネットで探そう!

中央図書館では、2階読書室に中学生・高校生の皆さん向けに、清瀬の100冊や高校・大学の学校案内など様々な本を集めた、ティーンズコーナーを設置しています。

今回は図書館のホームページから、このティーンズコーナーにどんな本があるのか、確認できる方法を紹介します。

図書館ホームページ右側の[資料の検索]下にある[テーマ別図書]をクリックすると6つのテーマが選択できる画面が開きます。その中の[ティーンズコーナー]を選択するとティーンズコーナーの本がいろいろお順に表示されます。

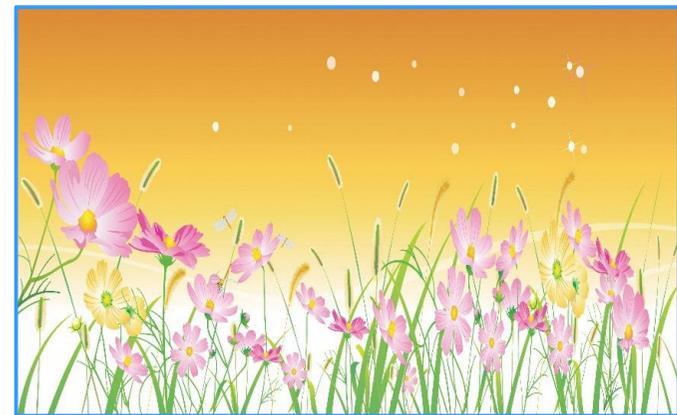
また、[資料の検索]をクリックすると、図書館資料を検索できる画面が開きます。検索条件のキーワードに探している本のタイトル等の情報を入力して、清瀬市の図書館で所蔵している資料の一覧を表示させ、貸出中の状態を確認してください。



図書館のカウンターでパスワードを申請すれば、ホームページや館内OPAC (Online Public Access Catalog)、またスマートフォンから図書館資料を予約することも可能ですので、この機会にぜひ利用してみてください。

Teens Joy

10代のみなさんへのおすすめ図書リスト



No.34 2018.10

清瀬市立図書館

**フジコ・ヘミング
14歳の夏休み絵日記**

**フジコ・ヘミング／著
暮しの手帖社**



世界的ピアニストのフジコ・ヘミングさんが14歳の夏、終戦翌年の1946年の東京で暮らした日々が絵日記で描かれています。

当時、フジコさんは、「私は、絵も文章も書いて、バカじゃない。」という見せたい気持ちで絵日記を描いていたそうです。読んでみると、可愛い絵と一緒に、ユニークで表現豊かな文章が沢山あり、思わず笑ってしまいます。

日記の間には、フジコさんのインタビューもあり、ピアニストとしての音の原点などについても語っています。

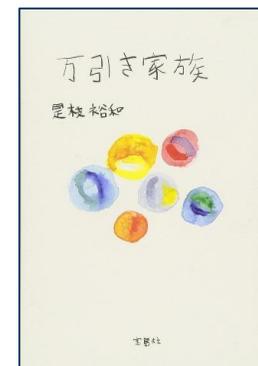
<中央図書館 根岸>

高層マンションの谷間に取り残された古い平屋に、家主の年金をたよりに暮らす夫婦、息子、嫁の妹は、家主の年金では足りない生活費を万引きで稼ぐという、社会の底辺にしながら、いつも笑いが絶えない日々を送っています。そんなある日、近所の団地の廊下で震えていた幼い女の子を見かねて家に連れ帰り、娘として育てることに。そして、ある事件をきっかけに仲の良かった家族はバラバラになっていき、それぞれが抱えている秘密が明らかになっていきます。清瀬市出身の是枝裕和監督が、今年のカヌ国際映画祭で最高賞を受賞した作品の小説です。ぜひ読んでみてください。

<駅前図書館 神谷>

万引き家族

**是枝 裕和／著
宝島社**



数学が苦手な人にとっては、タイトルを見ただけで、思わず目を背けてしまいたくなるのではないのでしょうか。「数学を好きになろう」と言うのは簡単ですが、なかなかうまくはいかないものです。

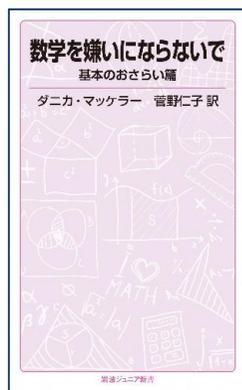
この本には、たくさんの方程式の解き方のコツが載っています。ページの後ろには索引がついていますので、今日の宿題や明日のテストに必要なところだけを読むこともできます。

筆者いわく「恋の悩みに比べたら数学はずっと簡単に解決できるもの…」とのこと。本当にそうなのか。ぜひ、この本を読んで確かめてみてください。

<元町こども図書館 小島>

**数学を嫌いにならないで
基本のおさらい篇**

**ダニカ・マックラー／著
岩波書店**



**相撲にまつわる言葉を
イラストと豆知識でとすこいと読み解く
大相撲語辞典**

**福家 聡子／著
誠文堂新光社**



テレビで見る大相撲は、誰にとっても身近なスポーツです。「勇み足」「肩透かし」「駄目押し」「胸を借りる」など、私たちが、毎日使っている言葉の中にも、けっこう相撲語があります。

そんな相撲の歴史や、土俵周りの色々なものの名前と呼び方、お相撲さんの土俵上の作法、決まり手から、廻し（ふんどしではありません）、大銀杏（ちょんまげではありません）、大きなお相撲さんのお風呂の入り方まで、なんでも”とすこい”と教えてくれる1冊です。

楽しいイラストも満載ですので、皆さんも、次の場所までに相撲を勉強してみませんか。

<竹丘図書館 仲丸>